

創価大学

チーム名：CanSat Quest Project (SaQ)

指導教官：黒木聖司

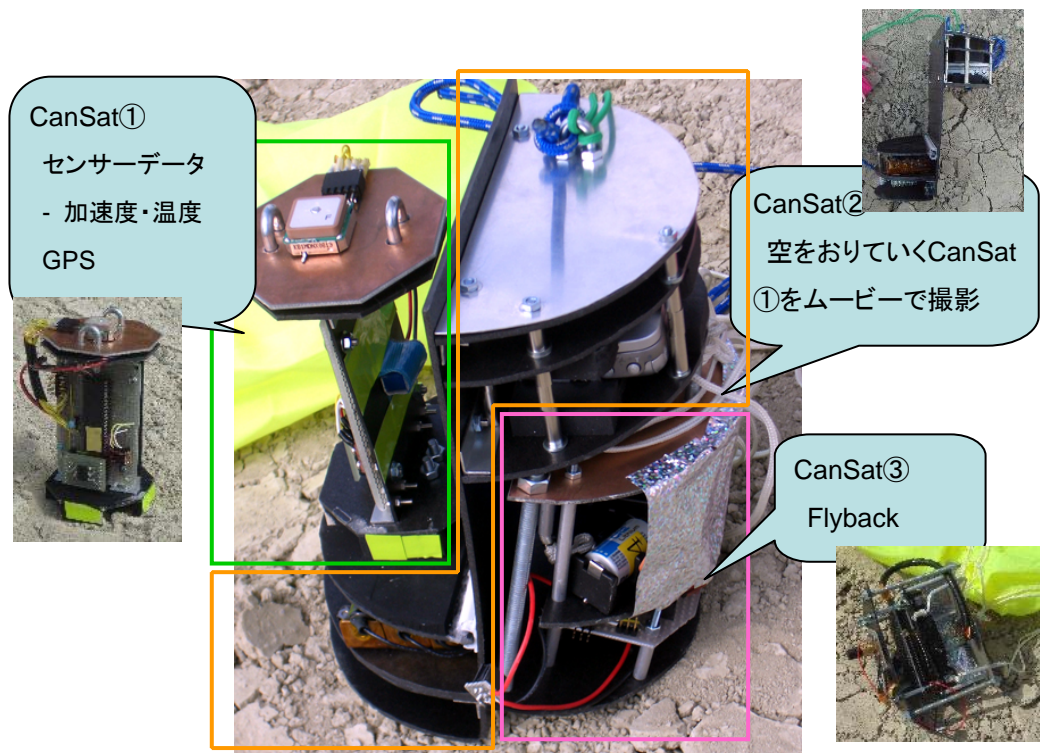
リーダー：森見真弓

メンバー：山本典子、明和慶太



【機体の紹介】

全部で3つのCanSatで構成されています。3つの機体をあわせるとちょうどオープンクラスのサイズ・重量になります。



【ソフトウェアの紹介】

CanSat 探索支援補助ソフトウェア GPSSS(GPS SaQ System)を開発しました。車で探索した軌跡を記録する

システムで、同じところを辿ることなく探索をすることを補助します。

【苦勞したこと、工夫したこと】

3人で3つの CanSat とソフトウェアを開発することです。お互い共有できる部分は協力しました。



【成果】

CanSat③センサーのデータを取得することができました。CanSat②のムービーは残念ながら取得できませんでした。

CanSat①に関しては、エアロパックの方々のご厚意で、再度 ARLISS 朝食ミーティング中に高さ 12km まで打上げていただきました。残念ながらロストしてしまいましたが、貴重な体験をさせていただきました。



【感想・今後の課題】

3つの機体はロケットから放出後、うまくセパレートし実験を始めることがきましたが、ひとつひとつが全部きちんと動作することができませんでした。今後、試験内容をもっと充実させた CanSat を製作していきたいと思います。

ソフトウェアに関しては、探索奇跡を描き役割を果たしました。さらに開発し、天候が悪い砂漠の中でも探索を支援できるソフトウェアにしていきます。